

2019 年度夏 経営学部留学生実地見学ツアー

<日時>2019 年 8 月 2 日（金）

<場所>羽田クロノゲート（東京都大田区）

東芝未来科学館（川崎市幸区）、デル株式会社（川崎市幸区）

<内容>

横浜国立大学経営学部にて在籍する留学生交流行事の一環として留学生とそのチューター生を引率し、羽田クロノゲート、東芝未来科学館、デル日本法人オフィスを訪問しました。

羽田クロノゲートにおいては、宅急便を始めとする物流のしくみや、ヤマトグループの目指す「バリュー・ネットワーキング」構想を、実際の展示等に触れ学ぶ事ができました。東芝科学未来館においては、体験型の展示を通し、東芝の歴史や科学技術の進歩を理解する事ができました。また、デルでは、今回特別にコマンドセンターやフリーアドレスエリア等を始めとするオフィスツアーを実施して下さいました。マーケティング、人事部、広報部等、デルで活躍している社員の方々との積極的な質疑応答を通じて、学生たちは外資系企業での働き方や求められる人材について理解を深めることができたようです。

今回のツアーを通じ、学生同士の相互理解が深まり、経営学部留学生たちの YNU 生活がさらに充実したものとなる事が期待されます。

以上

<見学の様子>

羽田クロノゲートにて。

受付エリアでは大きな「クロネコ」がお出迎え。



東芝科学未来館入口。

静電気を使った実験。



デル川崎本社オフィス。

留学生もお好み焼きともんじゃ焼きに挑戦。

